

新年度の体制決定

2024年3月16日に開かれた臨時総会で、新しい執行部体制が承認されました。留任する宮副代表、村尾副代表に加え、もう一人、副代表が執行部入りします。新副代表の小山内さん（北海道）に、抱負を綴っていただきました。



皆様、こんにちは。

私は小山内淳子と申します。今回、副代表として推薦いただき大変光栄に思っております。

私の家族には、医療的ケアを必要とする重心児である5歳の息子がおります。彼は2歳の頃から重症児デイサービスを利用し、私も看護師として復帰し、夫と協力しながら、家族3人で日々を過ごしています。育児や医療的ケアに関する経験はまだ5年と浅く、未熟な私ではありますが、このような貴重な機会を与えていただき、心から感謝しています。

私は、誰一人取り残されない社会を築くために、役員や全国各地域の皆様と協力し、学びながら前進していきたいと考えています。医療的ケアを必要とする子どもたちやその家族の願いを実現するために、私たちができることを一緒に模索していきたいです。最近では、まだまだ医療的ケアを必要とする子どもたちが社会に正しく認識されていないと感じています。住み慣れた地域での生活を支え、地域社会とのつながりを強化する仕組みづくりに、共に取り組んでいけることを楽しみにしています。

皆様と共に、より良い未来の実現に向けて、一緒に頑張っていきましょう。よろしく願いいたします。



vol.24

p1

家族会の活動レポート⑩愛知県 ピアノの響きにわくわくうっとり



愛知県医療的ケアラインでは、昨年末の12月28日、にじいろ医療的ケア児支援センターとの共催でピアノコンサートを実施しました。

双子の高校生ピアニスト、兄ズ（Annie）さんをお迎えしてのコンサート。連弾でのピアノの響きに皆わくわく、そしてうっとりでした。会場の「重心施設にじいろのいえ」の職員さんで結成された「にじいろ音楽隊」「にじいろ合唱団」との合同演奏もあり、音楽の楽しさ、素晴らしさを存分に感じられたひとときでした。オンラインによる同時配信も行いましたので、会場に来られなかった方も、おうちや事業所などで楽しんでいただけたことと思います。



兄ズさんはご兄弟に呼吸器が必要な弟さんがいらっしゃる、医療的ケアもなさっているとのこと。今年は3月のリサイタル、5月にはカーネギーホールでの演奏が決まっており、さらなる活躍が期待されます！ 副代表 恒川敦子



アイライン活動記録

(2024年3月)



○ 臨時総会 16日

○ ZOOMミーティング

(全国連絡会) 2日

(事務局) 13日

○ オンラインサークル活動

(学校) 16日

(短期入所) 24日

(防災) 29日

○ 外部イベント参加

<宮副代表>

- ・ 第3回日本在宅ケアアライアンス会議 (12日)

○ その他

- ・ 新年度分事務局体制検討
- ・ 新年度分活動資金支援団体とのミーティング (2団体)
- ・ 研究協力依頼者とのミーティング (1大学)
- ・ 取材対応 (新聞2社)
- ・ 寄稿依頼対応
- ・ 新サークル「幸せな自立」プレミーティング



vol.24

p3